



鶴見川流域の素材を使って

お正月リース作り

川辺で見られるクズをつかって、お正月かざりを作るためのしい互作です！
身近な自然の生態の紹介と、河川敷に広がる特定外来植物のお話もしまあふ。



12月20日(日)
13:30 ~ 15:30

写真はイメージです。

要申込み

定員になり
次第締切り

場 所：地域防災施設鶴見川流域センター・1階コミュニティールーム

対 象：小学生～ファミリー（※小学生は保護者同伴。※未就学児は保護者が1対1で付きそう場合のみ可）

定 員：20名

参加費：工作実施者1名につき300円（資料・材料代等）、同伴者は無料

/友の会ポイント：2P

主催：地域防災施設鶴見川流域センター 共催：連携鶴見川流域ネットワーク



地域防災施設 鶴見川流域センターによろこ



鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



【12月のテーマ】 地球温暖化を考える月間

温暖化が言われ始めたとき、氷河が溶けてシロクマさんのすむ場所がなくなる!?と心配された方も多いのではありませんか?遠い世界の話のように感じましたが、鶴見川流域では100年の間で2.14℃も気温が上昇しました。近年起こっている豪雨も温暖化の影響があるのではないかとされています。他人事でなく、私たちの身の回りの温暖化を考えてみましょう。

バクの流域水族館 モクスガニ

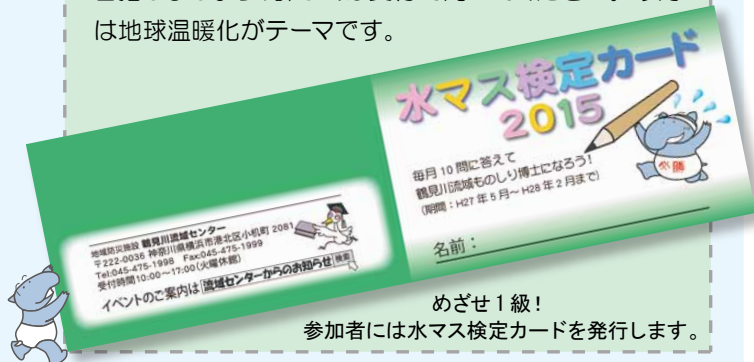
「おおきいっ!」と歓声があがるのが中2階にある大水槽の巨大ガニ!モクスガニです。手についたふさふさの手袋がステキ。脱皮直後のふさふさは真っ白で上品です。英名は「Mitten crab (手袋ガニ)」です。海で生まれたあと、川をぐんぐんのぼり、時には源流でも見られます。

晩秋になると繁殖のため川を下ってきます。この時期大きく育ったモクスガニが河口を中心に見られます。



水マス検定

「水マス」って、鶴見川流域水マスタープランの略称というのは、センターファンならご存知のはず!月ごとに内容が変わり、10問全問正解で10点満点です。毎月トライして、3月には100点で水マス検定1級を目指しましょう!詳しくは受付で聞いてください。今月は地球温暖化がテーマです。



めざせ1級!
参加者には水マス検定カードを発行します。

年末年始のお知らせ 年内の開館は12/27まで来年は1/6から開館します。休館期間12/28(月)～1/5(火)

センターのご利用について

【昼食】 イベント開催時は1Fコミュニティルームを昼食の場所として開放します。

お気軽にご利用ください。時間12:00～13:00

(但し他の事業予定があるときは不可)

【センター観】 小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

【飲み物】 給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、

自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 鶴見川流域センター

email:waku2tsurumi@ktr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館10:00～17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町2081



お正月リース作り

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

●参加者全員(申込者以外)のお名前をご記入ください。●参加者がお子様の場合は年齢(または学年)も必ずご記入ください。
※小学生は保護者同伴です。

	工作個数
	個

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998